

大衆演劇常設劇場 清水ヒカリ座オープ

ひと時、
夢舞台に
酔いしれる

一度観たらハマる人が多いという

大衆演劇。昨秋、JR清水駅そばの

専用劇場「清水ヒカリ座」がオープン。

新たな名所として注目を集めています。



お話を伺った方
清水ヒカリ座 マネージャー
八木弥宵さん

はんちよ(はんちゅう)

おひねりのこと。
おひねりを衣装に付けることを
「お花を付ける」と言う
歌舞伎と似ている

お花

知つておきたい
専門用語

送り出し
「座長」や「○○ちゃん」
などの掛け声。

公演後、出入口の外で
役者が客を見送る習わし。
ツーショット撮影のチャンス



清水ヒカリ座 TEL054-340-8766

『あいネットプレス』を見たとお伝えいただくと
当日券が300円引きに (2019年8月末まで、何名でも可)

【所在地】静岡市清水区真砂町4-3 清水駅前銀座アーケード内

【アクセス】JR清水駅から徒歩5分

【駐車場】なし ※近隣に有料Pあり

【料金】当日券1800円、前売り券1500円、予約席+300円

舞台を観ると元気に 美と健康を培う源

豪華な衣装と派手なかつら、そしてあでやかな化粧。粧で優美な身のこなし、色気のある眼差しなど、観る人々を魅惑の世界へと誘います。演歌や歌謡曲に乗せた舞踊も楽しみの一つ。劇場を管理する八木弥宵さんから「観劇して、美と健康、乙女心を手に入れた人も」と興味深い言葉が。劇場に通ううち、女性はお化粧や服装に気を遣うようになり、元気になっていく人が多いそう。「介助され、表情も乏しかったおばあちゃんが役者さんに駆け寄り、少女のように目を輝かせて話しだしたことも。舞台には不思議な力があり、私も元気の源です」。大阪では、若い女性たちにも大人気だといふ大衆演劇。さあ、誰かを誘つて出かけてみませんか。

1客席は前から徐々にイスの座面が高くなる。3段階で高さを変えているので後方からも見やすい
2花道が間に迫る客席。照明に浮かび上がる憧れの役者を目の前に、思わずうつとり
3芝居と舞踊の間には、役者自ら観客席を回って劇団のグッズや前売り券を販売する
4本番直前にも関わらず、気さくに写真撮影に応じる座長。このサービス精神と距離感が醍醐味

「清水ヒカリ座」は商店街にあるので、買い物途中にふらっと立ち寄る人も。開演間近になると友人同士、夫婦、孫連れなど、幅広い年代の方々が集まります。1回の公演は休憩時間を挟んで約3時間。公演は毎日、昼と夜の2公演が基本で、芝居と舞踊の2部構成です。舞台と客席が近く、役者の息づかいが聞こえるほどの距離感。芝居では客席を沸かせるアドリブを入れ、舞踊ではファンサービスのシャッターチャンスを入れ、観客を目一杯楽しませてくれます。ベテランの観客はお気に入りの役者がポーズを決めると、「座長!」などと声を掛けたり、舞台へ「お花」と呼ばれるおひねりを役者の胸元に付けに行ったりと、舞台と客席が一体となって盛り上げます。公演後には、役者が出入り口で見送る「送り出し」という習わしがあり、お気に入りの役者と写真撮影や会話を交わすことができます。

3時間たっぷり魅了 舞台と観客が一体化

歌舞伎がルーツがあるといわれる大衆演劇。歌舞伎が高貴な文化として確立していく一方で、大衆演劇は大衆向けのエンターテインメントとして独自の進化を遂げ、庶民に浸透していました。現在、劇団は100以上。小さな子どもがいる家族を軸とした劇団や、若者中心の新しい劇団まで様々です。いずれにしても、共に生活しながら全国を旅することで、強い信頼関係で結ばれています。劇団はひと月単位で次の土地へ。全国津々浦々と巡業し、劇場や温泉ホテル、健康ランドなどの舞台で公演します。演目は毎日変わるため、喜劇、剣劇、人情劇などレパートリーが豊富で、公演の合間を縫って日々練習を重ねています。

歌舞伎にルーツがあるといわれる大衆演劇。歌舞伎が高貴な文化として確立していく一方で、大衆演劇は大衆向けのエンターテインメントとして独自の進化を遂げ、庶民に浸透していました。現在、劇団は100以上。小さな子どもがいる家族を軸とした劇団や、若者中心の新しい劇団まで様々です。いずれにしても、共に生活しながら全国を旅することで、強い信頼関係で結ばれています。劇団はひと月単位で次の土地へ。全国津々浦々と巡業し、劇場や温泉ホテル、健康ランドなどの舞台で公演します。演目は毎日変わるため、喜劇、剣劇、人情劇などレパートリーが豊富で、公演の合間を縫って日々練習を重ねています。

歌舞伎がルーツがあるといわれる大衆演劇。歌舞伎が高貴な文化として確立していく一方で、大衆演劇は大衆向けのエンターテインメントとして独自の進化を遂げ、庶民に浸透していました。現在、劇団は100以上。小さな子どもがいる家族を軸とした劇団や、若者中心の新しい劇団まで様々です。いずれにしても、共に生活しながら全国を旅することで、強い信頼関係で結ばれています。劇団はひと月単位で次の土地へ。全国津々浦々と巡業し、劇場や温泉ホテル、健康ランドなどの舞台で公演します。演目は毎日変わるため、喜劇、剣劇、人情劇などレパートリーが豊富で、公演の合間を縫って日々練習を重ねています。

歌舞伎がルーツがあるといわれる大衆演劇。歌舞伎が高貴な文化として確立していく一方で、大衆演劇は大衆向けのエンターテインメントとして独自の進化を遂げ、庶民に浸透していました。現在、劇団は100以上。小さな子どもがいる家族を軸とした劇団や、若者中心の新しい劇団まで様々です。いずれにしても、共に生活しながら全国を旅することで、強い信頼関係で結ばれています。劇団はひと月単位で次の土地へ。全国津々浦々と巡業し、劇場や温泉ホテル、健康ランドなどの舞台で公演します。演目は毎日変わるため、喜劇、剣劇、人情劇などレパートリーが豊富で、公演の合間を縫って日々練習を重ねています。